

# オーストラリア・ リアルアセット・ ファンド

## 運用報告書（全体版） 第16期

（決算日 2024年8月5日）  
（作成対象期間 2024年2月6日～2024年8月5日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2016年8月4日～2026年8月3日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9：00～17：00）  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期 騰落 中率	(参考指数)	期 騰落 中率	(参考指数)	期 騰落 中率				
12期末 (2022年8月3日)	円	円	%		%		%	%	%	%	百万円
12期末 (2022年8月3日)	13,205	650	8.1	19,038	13.9	14,771	3.7	17.7	—	79.5	22
13期末 (2023年2月3日)	13,072	150	0.1	20,661	8.5	15,142	2.5	14.2	—	84.2	14
14期末 (2023年8月3日)	12,693	170	△1.6	21,259	2.9	14,826	△ 2.1	16.3	—	80.8	11
15期末 (2024年2月5日)	13,230	230	6.0	23,367	9.9	17,225	16.2	14.1	—	84.1	10
16期末 (2024年8月5日)	13,273	500	4.1	23,979	2.6	18,837	9.4	17.3	—	78.5	22

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

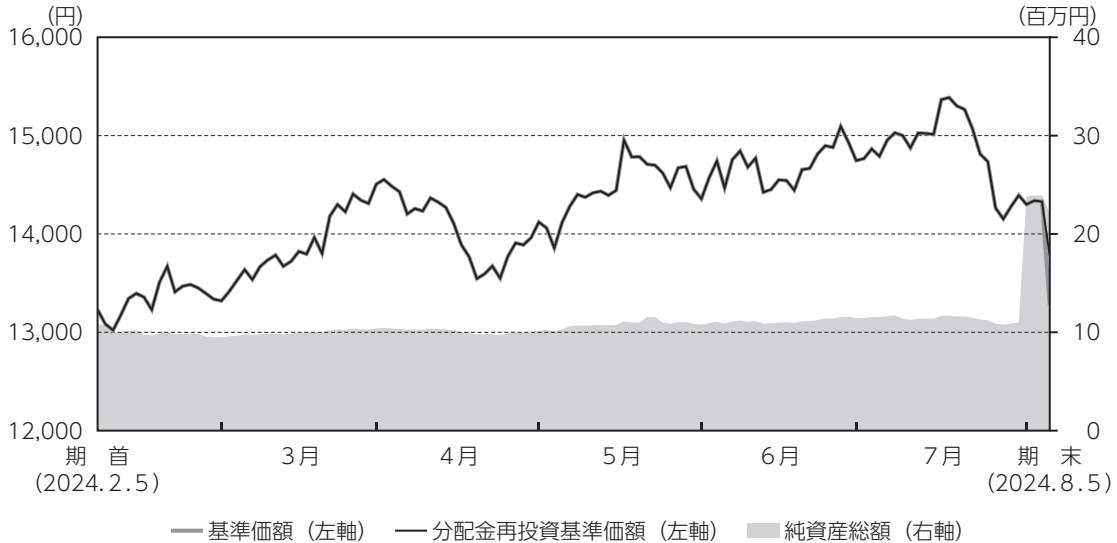
(注7) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

S & P / A S X 200 指数および S & P オーストラリア REIT 指数は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「S P D J I」) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社 に付与されています。S & P<sup>®</sup>、S & P 500<sup>®</sup>、US 500、The 500、iBoxx<sup>®</sup>、iTraxx<sup>®</sup> および CDX<sup>®</sup> は、S & P Global, Inc. またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones<sup>®</sup> は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200 指数および S & P オーストラリア REIT 指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：13,230円

期末：13,273円（分配金500円）

騰落率：4.1%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で下落（円高）したことはマイナスに働きましたが、オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

# オーストラリア・リアルアセット・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期首)2024年 2月 5日	円 13,230	% -	23,367	% -	17,225	% -	% 14.1	% -	% 84.1
2月末	13,320	0.7	23,687	1.4	17,692	2.7	14.0	-	80.0
3月末	14,506	9.6	24,769	6.0	19,848	15.2	13.3	-	81.4
4月末	14,120	6.7	25,015	7.1	18,967	10.1	16.2	-	82.6
5月末	14,357	8.5	25,341	8.4	19,733	14.6	17.8	-	79.2
6月末	14,746	11.5	26,549	13.6	20,220	17.4	18.3	-	78.7
7月末	14,300	8.1	25,345	8.5	19,757	14.7	17.7	-	80.1
(期末)2024年 8月 5日	13,773	4.1	23,979	2.6	18,837	9.4	17.3	-	78.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2024.2.6～2024.8.5)

### ■ オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2024年3月にかけて、好調な決算を発表した主要物流施設リートにけん引されたことなどから、堅調に推移しました。4月は、米国の製造業や物価関連の経済指標、オーストラリアのCPI（消費者物価指数）などが市場予想を上回ったことを受け、利下げ期待が後退し長期金利が上昇したことから、軟調な推移となりました。5月前半は、主要物流施設リートの堅調な業績への期待が高まったことなどを受け、堅調に推移しました。5月後半から7月上旬にかけては、物件取得や売却、保有物件の評価額のアップデートなど個別企業の動きにも左右されましたが、おおむね横ばいでの推移となりました。7月中旬から当作成期末にかけては、米国のCPIが市場予想を下振れたことから、米国において年内の利下げ織り込みが加速したことなどを背景に、堅調に推移しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

### ■ 為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

当作成期首より、日銀による緩和的な金融政策の維持などを背景に、オーストラリア・ドルは対円で上昇（円安）しました。2024年3月には、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べ緩和的な環境が続く見通しであることなどから、円安基調となりました。その後は、過度な円安進行に対し政府・日銀が為替介入を行ったものの、市場のリスク選好姿勢の高まりなどから、円安基調は継続しました。しかし7月に入ると、日銀が月内の金融政策決定会合において緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことや、米国株式市場の下落に伴い市場のリスク選好姿勢が後退したことから、オーストラリア・ドルは対円で大幅に下落し、当作成期末を迎えました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■ 当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■ オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

## ポートフォリオについて

(2024.2.6～2024.8.5)

## ■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

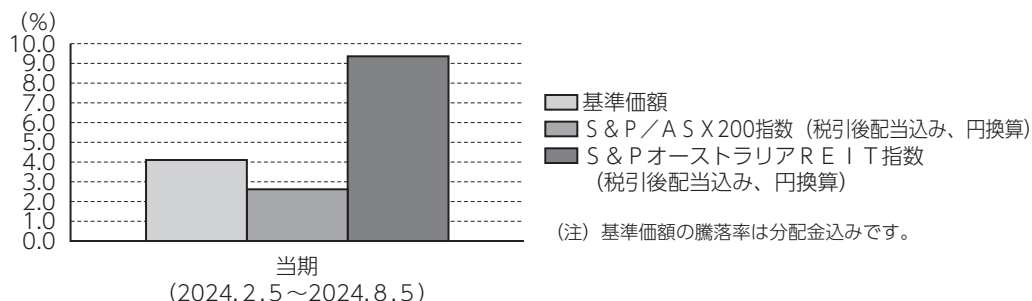
## ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、水力や地熱発電などの再生可能エネルギーに強みがあるニュージーランドの大手発電企業CONTACT ENERGY（公益事業）などを高位に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年2月6日 ～2024年8月5日	
<b>当期分配金（税込み）</b> (円)	<b>500</b>	
対基準価額比率 (%)	3.63	
当期の収益 (円)	84	
当期の収益以外 (円)	415	
翌期繰越分配対象額 (円)	3,272	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	84.39円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金	✓	3,620.47
(d) 分配準備積立金	✓	68.07
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		3,772.94
(f) 分配金		500.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		3,272.94

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2024.2.6~2024.8.5)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	116円	0.812%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14,255円です。
(投 信 会 社)	(57)	(0.397)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(57)	(0.397)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.019)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	7	0.052	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.010)	
(投 資 証 券)	(6)	(0.041)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	10	0.068	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.030)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(5)	(0.036)	配当金再投資に係る税金の支払い、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	133	0.931	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

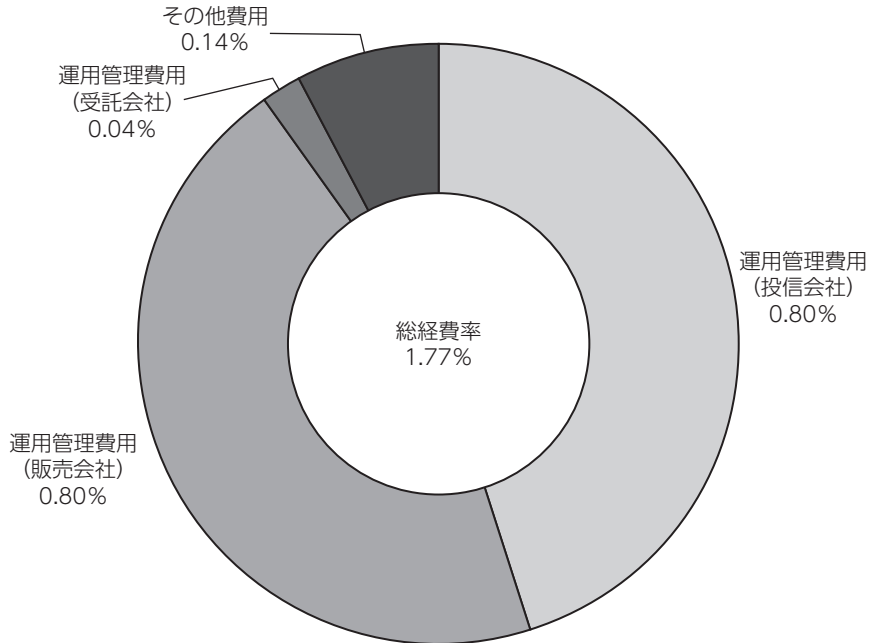
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.77%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ■売買および取引の状況

## 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年2月6日から2024年8月5日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	7,057	14,748	1,787	3,643

(注) 単位未満は切捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年2月6日から2024年8月5日まで)

項 目	当 期
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	97,019千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	318,600千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## ■組入資産明細表

## 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	5,564	10,835	21,730

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2024年8月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	21,730	94.0
コール・ローン等、その他	1,383	6.0
投資信託財産総額	23,113	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月5日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=94.40円、1ニュージーランド・ドル=86.58円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,779,106千円)の投資信託財産総額(1,794,981千円)に対する比率は、99.1%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	23,113,725円
コール・ローン等	713,491
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	21,730,234
未収入金	670,000
(B) 負債	925,829
未払収益分配金	835,831
未払解約金	1,087
未払信託報酬	88,719
その他未払費用	192
(C) 純資産総額(A - B)	22,187,896
元本	16,716,635
次期繰越損益金	5,471,261
(D) 受益権総口数	16,716,635口
1万口当り基準価額(C / D)	13,273円

\* 期首における元本額は8,134,019円、当作成期間中における追加設定元本額は10,514,870円、同解約元本額は1,932,254円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,273円です。

## ■損益の状況

当期 自2024年2月6日 至2024年8月5日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△ 205,911円
売買益	147,419
売買損	△ 353,330
(B) 信託報酬等	△ 88,911
(C) 当期損益金(A + B)	△ 294,822
(D) 前期繰越損益金	113,794
(E) 追加信託差損益金	6,488,120
(配当等相当額)	( 5,218,069)
(売買損益相当額)	( 1,270,051)
(F) 合計(C + D + E)	6,307,092
(G) 収益分配金	△ 835,831
次期繰越損益金(F + G)	5,471,261
追加信託差損益金	5,907,167
(配当等相当額)	( 5,218,069)
(売買損益相当額)	( 689,098)
繰越損益金	△ 435,906

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	141,084円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	6,052,214
(d) 分配準備積立金	113,794
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	6,307,092
(f) 分配金	835,831
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	5,471,261
(h) 受益権総口数	16,716,635口

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )

500円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

## 運用報告書 第16期（決算日 2024年8月5日）

（作成対象期間 2024年2月6日～2024年8月5日）

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

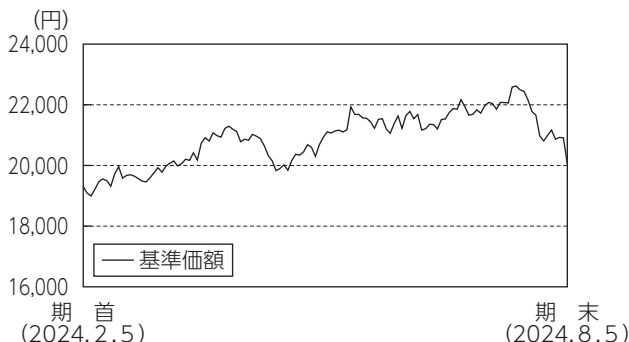
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	円	%	(参考指数)	%	(参考指数)	%	%	%	%
(期首)2024年2月5日	19,303	-	23,367	-	17,225	-	14.1	-	84.3
2月末	19,459	0.8	23,687	1.4	17,692	2.7	14.0	-	80.2
3月末	21,222	9.9	24,769	6.0	19,848	15.2	13.3	-	81.6
4月末	20,685	7.2	25,015	7.1	18,967	10.1	16.3	-	82.7
5月末	21,060	9.1	25,341	8.4	19,733	14.6	17.8	-	79.4
6月末	21,656	12.2	26,549	13.6	20,220	17.4	18.3	-	78.9
7月末	20,866	8.1	25,345	8.5	19,757	14.7	17.7	-	80.2
(期末)2024年8月5日	20,055	3.9	23,979	2.6	18,837	9.4	17.7	-	80.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S &amp; P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S &amp; P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S &amp; P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S &amp; P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

## 《運用経過》

## ◆ 基準価額等の推移について

## 【基準価額・騰落率】

期首：19,303円 期末：20,055円 騰落率：3.9%

## 【基準価額の主な変動要因】

為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で下落（円高）したことはマイナスに働きましたが、オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## ◆ 投資環境について

## ○ オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2024年3月にかけて、好調な決算を発表した主要物流施設リートにけん引されたことなどから、堅調に推移しました。4月は、米国の製造業や物価関連の経済指標、オーストラリアのCPI（消費者物価指

数）などが市場予想を上回ったことを受け、利下げ期待が後退し長期金利が上昇したことから、軟調な推移となりました。5月前半は、主要物流施設リートの堅調な業績への期待が高まったことなどを受け、堅調に推移しました。5月後半から7月上旬にかけては、物件取得や売却、保有物件の評価額のアップデートなど個別企業の動きにも左右されましたが、おおむね横ばいでの推移となりました。7月中旬から当作成期末にかけては、米国のCPIが市場予想を下振れたことから、米国において年内の利下げ織り込みが加速したことなどを背景に、堅調に推移しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

## ○ 為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

当作成期首より、日銀による緩和的な金融政策の維持などを背景に、オーストラリア・ドルは対円で上昇（円安）しました。2024年3月には、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べ緩和的な環境が続く見通し

であることなどから、円安基調となりました。その後は、過度な円安進行に対し政府・日銀が為替介入を行ったものの、市場のリスク選好姿勢の高まりなどから、円安基調は継続しました。しかし7月に入ると、日銀が月内の金融政策決定会合において緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことや、米国株式市場の下落に伴い市場のリスク選好姿勢が後退したことから、オーストラリア・ドルは対円で大幅に下落し、当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、水力や地熱発電などの再生可能エネルギーに強みがあるニュージーランドの大手発電企業CONTACT ENERGY（公益事業）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	13円
(株式)	( 3)
(投資証券)	(10)
有価証券取引税	—
その他費用	13
(保管費用)	( 6)
(その他)	( 7)
合計	26

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2024年2月6日から2024年8月5日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	オーストラリア	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		300 ( -)	456 ( -)	215	165
国	ニュージーランド	百株	千ニュージーランド・ドル	百株	千ニュージーランド・ドル
		100 (129.91)	107 (131)	690	232

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2024年2月6日から2024年8月5日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	オーストラリア	千□	千オーストラリア・ドル	千□	千オーストラリア・ドル
	HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	-	-	50	67
	HMC CAPITAL LTD	35	233	-	-
	ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	-	-	100	113
	CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	-	-	-	-
	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	(3.651)	( 8)	-	-
	RURAL FUNDS GROUP	30	105	-	-
	CENTURIA CAPITAL GROUP	-	-	-	-
	HOMEKO DAILY NEEDS REIT	(3.922)	( 7)	20	43
	TRANSURBAN GROUP	-	-	-	-
	APA GROUP	( 4.29)	( 7)	-	-
	NATIONAL STORAGE REIT	-	-	110	136
	SCENTRE GROUP	-	-	64	825
	ARENA REIT	-	-	81	671
	GPT GROUP	(5.958)	( 13)	-	-
	ABACUS GROUP UNIT	-	-	20	62
	GOODMAN GROUP	-	-	65	241
CHARTER HALL GROUP	(6.592)	( 23)	52	219	
	-	-	70	81	
	-	-	29.8	920	
	-	-	7.5	94	

(注1) 金額は受渡し代金。  
 (注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
株 式

(2024年2月6日から2024年8月5日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
NEXTDC LTD (オーストラリア)		千株	千円	円	AGL ENERGY LTD (オーストラリア)		千株	千円	円
		22	39,465	1,793			13.5	12,317	912
INFRATIL LTD (ニュージーランド)		10	10,285	1,028	GENESIS ENERGY LTD (ニュージーランド)		50	10,713	214
ORIGIN ENERGY LTD (オーストラリア)		8	8,096	1,012	MERCURY NZ LTD (ニュージーランド)		12	7,574	631
					MERIDIAN ENERGY LTD (ニュージーランド)		7	4,331	618
					ATLAS ARTERIA (オーストラリア)		8	4,233	529

(注1) 金額は受渡し代金。  
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円	
ORIGIN ENERGY LTD	-	80	84	7,959	公益事業
AGL ENERGY LTD	490	355	375	35,422	公益事業
ATLAS ARTERIA	247.28	167.28	86	8,211	貴金属・サービス
NEXTDC LTD	-	220	372	35,139	情報技術
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	737.28 2銘柄	822.28 4銘柄	918 <4.9%>	
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	300	230	149	12,983	公益事業
MERCURY NZ LTD	290	170	118	10,229	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	934.31	434.31	93	8,122	公益事業
MANAWA ENERGY LTD	116	116	50	4,358	公益事業
INFRATIL LTD	704.04	933.95	1,003	86,845	金融
CONTACT ENERGY LTD	1,460	1,460	1,233	106,813	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,804.35 6銘柄	3,344.26 6銘柄	2,649 <12.8%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,541.63 8銘柄	4,166.54 10銘柄	316.085 <17.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円
DEXUS/AU	117	117	826	77,976
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	100	50	58	5,522
HMC CAPITAL LTD	-	35	273	25,771
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	294.642	194.642	258	24,437
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	111.626	115.277	298	28,184
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	30.517	60.517	190	17,995
RURAL FUNDS GROUP	101.926	85.848	182	17,261
WAYPOINT REIT	29.831	29.831	74	7,040
CHARTER HALL LONG WALE REIT	101.882	101.882	358	33,854
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	67.679	83	7,922
CENTURIA CAPITAL GROUP	141.833	146.123	231	21,863
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	560.289	450.289	560	52,921
TRANSURBAN GROUP	70.413	6.413	82	7,791
APA GROUP	104.847	23.847	188	17,784
REGION GROUP	204.115	204.115	457	43,161
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	37.919	37.919	87	8,232
NATIONAL STORAGE REIT	245.84	251.798	619	58,473
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	37.348	109	10,330
SCENTRE GROUP	565	545	1,869	176,466

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千円	千円
ARENA REIT	272.432	214.024	817	77,178
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	118.5	118.5	404	38,145
GPT GROUP	285.7	233.7	1,065	100,599
CHARTER HALL RETAIL REIT	32.557	32.557	112	10,603
MIRVAC GROUP	485	485	1,018	96,146
STOCKLAND	282.055	282.055	1,283	121,148
ABACUS GROUP UNIT	200	130	139	13,192
GOODMAN GROUP	80.2	50.4	1,742	164,523
VICINITY CENTRES	343	343	716	67,672
CHARTER HALL GROUP	77	69.5	874	82,534
INGENIA COMMUNITIES GROUP	20.658	20.658	104	9,906
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,119.809 29銘柄	4,539.922 30銘柄	15,091 <79.7%>
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	52	4,544
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	43	3,799
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	96 <0.5%>
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,199.781 31銘柄	4,619.894 32銘柄	1,432.986 <80.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年8月5日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	316,085	17.6
投資証券	1,432,986	79.8
コール・ローン等、その他	45,909	2.6
投資信託財産総額	1,794,981	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月5日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=94.40円、1ニュージーランド・ドル=86.58円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,779,106千円)の投資信託財産総額(1,794,981千円)に対する比率は、99.1%です。



## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,794,981,823円
コール・ローン等	32,127,894
株式(評価額)	316,085,669
投資証券(評価額)	1,432,986,548
未収配当金	13,781,712
(B) 負債	7,835,100
未払解約金	7,835,100
(C) 純資産総額(A - B)	1,787,146,723
元本	891,117,476
次期繰越損益金	896,029,247
(D) 受益権総口数	891,117,476口
1万口当り基準価額(C / D)	20,055円

\* 期首における元本額は1,043,850,721円、当作成期間中における追加設定元本額は85,468,969円、同解約元本額は238,202,214円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) 880,282,156円  
オーストラリア・リアルアセット・ファンド 10,835,320円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は20,055円です。

## ■損益の状況

当期 自2024年2月6日 至2024年8月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	39,220,115円
受取配当金	38,872,721
受取利息	347,539
支払利息	△ 145
(B) 有価証券売買損益	45,946,926
売買益	125,984,121
売買損	△ 80,037,195
(C) その他費用	△ 1,251,178
(D) 当期損益金(A + B + C)	83,915,863
(E) 前期繰越損益金	971,047,553
(F) 解約差損益金	△ 248,053,594
(G) 追加信託差損益金	89,119,425
(H) 合計(D + E + F + G)	896,029,247
次期繰越損益金(H)	896,029,247

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社 に付与されています。S & P<sup>®</sup>、S&P 500<sup>®</sup>、US 500、The 500、iBoxx<sup>®</sup>、iTraxx<sup>®</sup>およびC D X<sup>®</sup>は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones<sup>®</sup>は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。